



# 北海道 HOKKAIDO GOVERNMENT

## 企業版ふるさと納税の主な活用メニュー

道において企業版ふるさと納税を活用して、皆様から応援いただきたいプロジェクトの一例です。



### ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組

<関連するSDGsの目標>



北海道では、2050年までに、温室効果ガス排出量と森林等による吸収量のバランスが取れ、環境と経済・社会が調和しながら成長を続ける「ゼロカーボン北海道」の実現を目指しており、気候変動問題の解決と世界に誇る北海道の創造に向け、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組にご支援をお願いします。

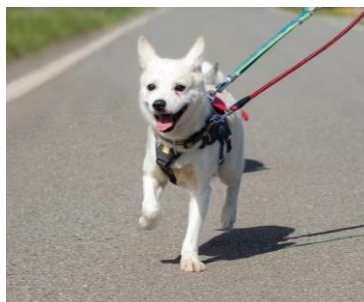


### 赤れんが庁舎改修事業

<関連するSDGsの目標>



北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）は、重要文化財として国の指定を受けた北海道を代表する歴史的建造物ですが、昭和43年の復原工事から50年以上を経過し、劣化が著しく進行しています。先人から受け継いだ貴重な財産の歴史的価値を保存し、後世に伝えていくため、赤れんが庁舎改修工事へのご支援をお願いします。



### 動物愛護管理センターの運営

<関連するSDGsの目標>



北海道では、振興局と保健所・支所が連携し、引き取られた犬や猫の新しい飼い主探しを行っていますが、多頭飼育崩壊など人と動物を取り巻く様々な課題が浮き彫りになっています。動物の命を尊重し、人と動物が安心して暮らせる社会の実現に向け、令和5年度より開設する動物愛護管理センター運営に対するご支援をお願いします。



### ドローン利活用に向けた取組

<関連するSDGsの目標>



ドローンは、広大な面積を有し、人口減少下にある本道の課題解決や利便性の向上に寄与することが期待されています。北海道ではこれまで、ワンストップ窓口の運営や積雪寒冷条件下での実証実験などドローン利活用の推進に取り組んでおり、物流や防災、医療、観光など、利活用分野の更なる拡大へ向け、ご支援をお願いします。



### 北海道未来人材応援事業

<関連するSDGsの目標>



少子高齢化が進む一方、急速なグローバル化が進展する北海道の未来に向けて、スポーツ指導者や若手芸術家、食やものづくりの職人など、意欲と能力のある若者の海外チャレンジを支援しています。将来の北海道に貢献する人材を育成するとともに、支援した若者の道内での活動を促進し、道内定着へつなげるため、本事業へのご支援をお願いします。



### 北海道立学校ふるさと応援事業

<関連するSDGsの目標>



北海道の次代を担う子どもたちが、ふるさとへの誇りと愛着を持ち、ふるさと北海道を支えるたくましい人材へと成長できるよう、指定する北海道立学校の教育活動や、全ての道立学校を対象とした留学機会の確保等の事業へのご支援をお願いします。

### 道内市町村における寄附金の主な活用（予定）事例

道内市町村において、企業の皆様へ支援を求めるプロジェクトのうち、主なものを「企業の皆様と共に取り組むプロジェクト」としてピックアップし、ほっかいどう応援団会議ポータルサイト内の特設ページにおいてご紹介しています。

企業版ふるさと納税や協働活動の検討にあたり、ぜひご活用ください。

